

(3) 経営上のあい路 (3項目以内複数回答)

上位3位は前年と変わりなく、「販売不振・受注減少」、「同業者他社との競争激化」、「製品(販売)価格の下落」の順となっており、長引く景気の低迷とデフレを反映した結果となっている。特に「販売不振・受注減少」を上げる企業が、前年より9.4%増加しており、企業経営に大きく影響している。

今年度は新たな項目として「環境規制の強化」が追加されたが、山口県の製造業では2.9%、非製造業では3.7%と低い割合となっている

(単位: %)

	販売不振・受注の減少	同業者他社との競争激化	製品価格(販売価格)の下落	人材不足(質の不足)	取引条件の厳しさ	人件費の増大	製品開発力の不足	貸し渋り等の金融難	後継者難	大企業等の進出	仕入材料の高騰	(労働力不足)の量不足	環境規制の強化	取引先による海外影響	情報化の遅れ
H12 全国	60.1	49.1	25.2	23.1	25.3	18.3	15.3	8.4	4.2	5.9	7.4	2.9	-	4.6	2.4
H13 全国	67.2	47.1	37.8	21.3	21.6	15.3	12.6	7.7	3.6	4.5	5.9	2.9	4.1	5.6	1.5
H12 山口県	61.7	51.1	24.6	20.4	20.2	16.3	15.9	8.8	7.1	6.9	6.7	3.1	-	1.4	1.6
H13 山口県	71.1	47.1	30.2	22.9	18.2	15.3	11.6	9.5	5.6	5.2	5.2	4.5	3.3	1.2	1.2
1~9人	73.3	41.3	24.3	22.8	13.1	12.1	11.2	9.2	7.8	8.7	6.8	5.8	4.4	1.0	0.5
10~29人	70.1	51.6	27.7	21.7	17.4	20.1	9.2	12.5	4.9	2.7	4.3	3.8	3.3	1.6	2.2
30~99人	66.7	49.4	39.1	31.0	27.6	11.5	19.5	6.9	2.3	3.4	4.6	3.4	1.1	1.1	-
100~300人	74.4	51.3	53.8	10.3	28.2	17.9	7.7	2.6	5.1	2.6	2.6	2.6	-	-	2.6
製造業	73.1	40.4	38.0	18.4	25.3	11.4	15.9	6.9	6.5	3.7	6.1	3.3	2.9	2.0	0.8
非製造業	69.4	53.1	23.2	26.9	11.8	18.8	7.7	11.8	4.8	6.6	4.4	5.5	3.7	0.4	1.5

